

江差線10駅 最後の夏

1 木古内

今夏のJR木古内駅。江差線の列車が発着する4、5番ホームは、リュックサックを背負った旅行者やカメラを担いだ鉄道ファンでにぎわった。



ファンの夢 新旧交差

■メモ 木古内町本町、1930年（昭和5年）10月25日に上級線と線一本古内間の開通に伴い開業。87年に駅舎を改築し、2階建ての橋上駅になった。両駅からは41・2分。

今夏はどの列車も乗客では影も薄く紹介している。一まち歩きマップを今春から配布。新幹線開業後も高松教員南保徳之さん(30)は、18年ぶり2度目の江差してもらいたい考えた。木古内駅前の商店街の東出商会は、和11年の全線開通から最後の夏を迎えた沿線各駅の情報を統々と話めかせる鉄道の景色を記憶に刻み込みたい」と笑顔で語った。

木古内駅が江差線廃止と比べると少しずつ増えた。1月に開く一方、駅北側で感している。「新幹線開（谷口宏樹が担当し、10回は2016年3月開業予定業で観光客が木古内に降り連載します）」

内駅始発が2本。夏休み中の北海道新幹線木古内駅建設は18日まで臨時列車も2本。増発し、最多で1日8往復した。ファンマンのディーゼルの列車がホームに到着するたびに鉄道ファンが歓々と乗り込む。廃止決定前のガラガラ状態がうそのよう。今夏はどの列車も乗客では影も薄く紹介している。

「まち歩きマップ」を今春から配布。新幹線開業後も高松教員南保徳之さん(30)は、18年ぶり2度目の江差してもらいたい考えた。木古内駅前の商店街の東出商会は、和11年の全線開通から最後の夏を迎えた沿線各駅の情報を統々と話めかせる鉄道の景色を記憶に刻み込みたい」と笑顔で語った。

木古内駅が江差線廃止と比べると少しずつ増えた。1月に開く一方、駅北側で感している。「新幹線開（谷口宏樹が担当し、10回は2016年3月開業予定業で観光客が木古内に降り連載します）」

木古内駅が江差線廃止と比べると少しずつ増えた。1月に開く一方、駅北側で感している。「新幹線開（谷口宏樹が担当し、10回は2016年3月開業予定業で観光客が木古内に降り連載します）」



鉄道ファンの姿が目立つ木古内駅。現ホームの隣では北海道新幹線木古内駅の工事が進む